

## 円借款案件【中間レビュー】 結果表

国名	パキスタン・イスラム共和国
案件名	ハイバル・パフトゥンハー州緊急農村道路復興事業（洪水災害対策）

## I. 案件概要

(1) L/A承諾額	14,700 百万円
(2) L/A調印日	2011/2/22
(3) 実施機関	ハイバル・パフトゥンハー州（KP州）公共事業局
(4) 事業概要	<p>本事業は、KP州の農村部において、洪水被害を受けた道路・橋梁の修復を実施することにより、同州洪水被害地域における交通の復旧・復興を図り、もって経済社会活動の早期回復、並びに農村部の貧困緩和及び地域格差是正に寄与するものである。</p>

## II. レビュー/モニタリング結果

(1) 課題・指摘の概要（事後モニタリングについては事後評価における指摘概要を記載）	<p>本事業では、同州が設定した標準単価（CSR）を元に事業費を積算したが、同CSRが市場価格より大きく乖離していることが土木工事の入札評価段階で判明した。結果、入札が不調に終わり、その影響で当初予定に比べ約1年間の遅れが発生した。</p>
(2) 対応結果/今後の対処方針/事業目標の達成見込み	<p>2012年11月7日、JICAと実施機関との面談時に上記問題につき協議し、問題解決に向けた具体的なタイムラインを関係者間で合意。同面談以降も、定期的の実施機関に対するフォローアップを実施した結果、2017年3月中に全ての土木工事が完了する見込である。</p>
(3) 教訓	<p>実施機関が積算根拠として用いているCSRが、最新の市場価格を反映した水準となっているかを、案件形成段階で十分確認する必要がある。確認に当たっては、同国の直近の類似事業における契約単価を参照することが望ましい。</p>